



レインフォレスト・アライアンス2020認証プログラムとは？

リスクベースの保証と個別の状況の考慮

生産者や企業を対象とした指導と監視

レインフォレスト・アライアンスは、世界中のさまざまな環境で活動するさまざまな生産者や企業と連携しています。ガーナの小規模カカオ生産者、エクアドルの大規模バナナ農園の所有者、米国のコーヒー焙煎業者など、私たちの基準と保証システムは、これらの多様な状況に適応できる柔軟性を持っていなければなりません。2020認証プログラムでは、生産者や企業に対しそれぞれの状況に適した要件を提供し、農業サプライチェーンにおける局所的リスクを考慮していることを確認するために、さらに努力しています。

新しい取組みとは？

認証の再構築に向けたコミットメントに沿って、万能型のモデルから、さまざまな状況に適応できるモデルへと移行しています。また、よりリスクベースでデータに基づいた保証モデルへと移行しています。すべての農作物について世界基準を設けることに変わりはありませんが、私たちの新しい取組みは、生産者や企業が、それぞれの事業内容や直面している特定の持続可能性リスクに基づいて、関連する要件に焦点を当てることを支援しています。同時に、さまざまな状況下でのリスクに関する情報は、認証機関が審査を実施するためのより効果的な知識を身につけ、最も重要な問題に集中できるようにします。

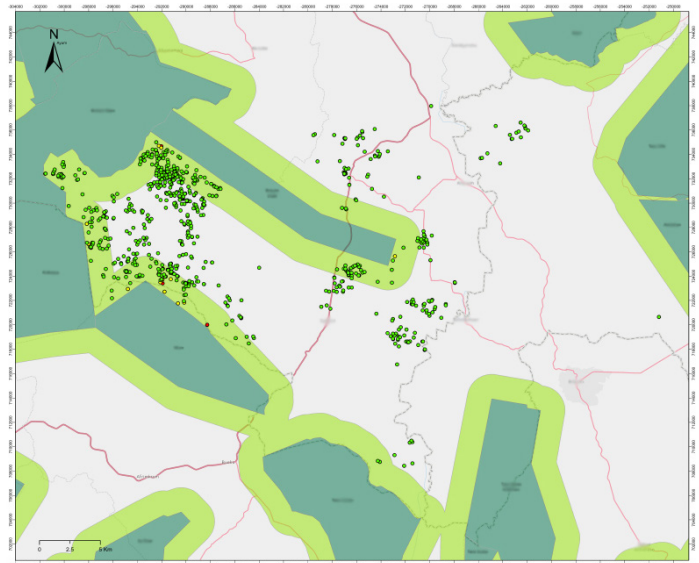
新しい保証システムの主な刷新点は？

強化されたデータ監視によるリスクベースの取組み

私たちの新しい認証プログラムは、問題が発生してから単に対応するのではなく、持続可能性のリスクを特定し、軽減することに重点を置いています。レインフォレスト・アライアンス2020保証システムは、これを可能にするためにリスクベースの枠組みで開発されました。リスク分析は農場とサプライチェーンレベルで実施され、認証プロセスのいくつかの異なる段階でレインフォレスト・アライアンス認証プラットフォームを介してデータが提出されます。このデータは、各生産者や企業に関連する要件を特定するために使用されます。また、サプライチェーンリスク査定を導入しており、企業のオペレーションの潜在的なリスクを評価し、必要とされる検証の種類と頻度を決定します。これ

により、企業には、事業内容に応じた必須要件のチェックリストが提供されます。この強化された分析により、生産者や企業は、審査結果が報告され認証プロセスが終了するのを待つのではなく、リスクを特定し、適時の調整を行うことができます。

これらの認証プロセスで収集されたデータは、レインフォレスト・アライアンスにおいても「リスクマップ」を作成するために利用されます。これらのマップは、児童労働や強制労働などの主要な持続可能性課題のリスクが、特定の国でどの程度高いか低いかを示します。例えば、認証生産者の地理的位置情報は、森林伐採や保護地域への農場の侵入のリスクを地図化するために利用されます。農場や企業は、これらの課題に対処する際に、これらのリスクマップを使用して十分な情報に基づいた意思決定を行うことができ、認証機関はこれらのリスクの高い領域に審査プロセスを集中させるために使用することができます。



認証農場と保護区(緑)の位置を示すリスクマップ。農場は、森林破壊リスクの水準に応じて色分けされています。

農場要件は、以下のように整理することができます：

- 小規模農場と大規模農場、そして雇用された労働者がいる小規模農場では異なる要件
- 関連する農場管理慣行とリスク査定に焦点を当てる
- 児童労働や強制労働のリスクが高い国の問題について、国別リスクマップに基づく改善要件
- 事業地域に応じた住居に関する識別化された指導
- 生産者の状況に合わせた目標設定を可能にする改善要件(スマートメーター)

サプライチェーン要件は、以下のように整理することができます：

- 人権侵害や労働者の権利侵害のリスクが高い事業施設に対する追加の人権・社会的要件
- 環境リスク査定および同様のリスクが存在する状況下での関連要件の適用
- 支払い責任を負うサプライチェーン関係者に対するサステナビリティ差額とサステナビリティ投資の要件の適用
- 異なるトレーサビリティレベルに関連した要件の適用(マスマスまたは分離方式)
- サプライチェーンリスク査定に基づいて必要とされる様々なレベルとタイプの検証(机上審査、対面審査、承認など)

よりの絞った指導に関する個別の状況の考慮(上記参照)

私たちの新しいプログラムでは、2020持続可能な農業基準のすべての要件が1つのデジタルデータベースに集められます。登録時に、個別状況判断ツールを通して農場は該当する農場要件を、企業は該当するサプライチェーン要件を受け取ります。固有のニーズに関連する要件を提供することにより、生産者と企業にとってはそれぞれに適用される要件の理解が容易になります。

より効果的な審査のための新ルール

新しいプログラムでは、特定の要件と指導を通じて、農場と企業が基準をどのように実装するかについての審査の質と一貫性の強化を行っています：

- 森林破壊、児童労働、強制労働、トレーサビリティなど、持続可能性に関する重要な要件を審査する方法
- 生産者団体、労働者インタビュー、業務委託先などに適した審査サンプルの選び方
- 審査期間の計算方法

これらの刷新は、審査の質を向上させ、審査員が農場や企業の特定された持続可能性リスクをよりよく検証し、認証機関全体の実績の標準化を支援するように設計されています。データを活用し、より良い審査慣行を支援するシステムを提供することで、認証機関の審査の有用性と厳格性を高め、サプライチェーン全体での継続的な持続可能性の改善を支援します。

詳細について

詳しくは「[新しい認証プログラムについて](#)」をご覧ください。ご質問は、cs@ra.orgまでお問い合わせください。

認証の再構築と2020認証プログラム

認証の再構築は私たちの将来の認証制度に向けた長期的な展望です。そして、レインフォレスト・アライアンスの4つの主要な活動領域(気候、森林、生活、人権)を通じて変化を起こす為のより広範囲におよぶ戦略の一部なのです。

2020年6月、私たちはレインフォレスト・アライアンス2020認証プログラムの発表と共に、認証の再構築に向けた道のりの一歩を踏み出します。レインフォレスト・アライアンスとUTZが合併した2018年より、この新しいプログラムについて取り組んできました。

2020持続可能な農業基準を含む2020認証プログラムは、認証が作用の仕方そして認証を利用する世界中の人々や企業に価値を提供する方法に真の変化を起こす、またとない好機です。

2020年6月から2021年中旬にかけて、レインフォレスト・アライアンスは世界中で包括的な研修計画を含む新しいプログラムを本格的に展開していきます。新しい認証プログラムに対する審査は、2021年中旬より開始予定となります。



アメリカ：
125 Broad Street, 9th Floor
New York, NY 10004
tel: +1 (212) 677-1900
email: info@ra.org

オランダ：
De Ruyterkade 6
1013 AA, Amsterdam
tel: +31 20 530 8000
email: info@ra.org



Rainforest Alliance
@RnfrstAlliance
@rainforestalliance

RAINFORREST-ALLIANCE.ORG